

旧城南中学校利活用事業における第1優先交渉権者の決定について

1 これまでの経過

- (1)公募期間 令和7年(2025年)10月15日～令和7年(2025年)11月17日
- (2)公募事業者 2者
- (3)公募事業者の審査について

今回の公募事業者の中から、第1優先交渉権者の候補者を協議していただくため、学識経験者及び市内にある行政機関や経済機関等、並びに公募委員の計12名で構成する飯山市空き校舎等遊休資産利活用事業公募審査会(以下、「審査会」という。)を設置し、3回の協議を行った。協議の結果、第1優先交渉権者の候補者について推薦をいただいた。

※審査委員会開催日 第1回11月28日、第2回12月9日、第3回12月24日

(4)第1優先交渉権者の決定について

市では、この審査委員会での結果を尊重するとともに、推薦された事業者の事業内容が、当市の掲げる飯山市第6次総合計画に沿ったものであり、定住・交流・関係人口及び雇用の増加、市民の健康増進やスポーツ振興等様々な分野において良い影響が及ぼされると判断し、下記の事業者を第1優先交渉権者として令和7年(2025年)12月26日に決定した。

2 第1優先交渉権者名

企業名 栄フロンティア株式会社
代表取締役 福原 初
本社所在地 栄村大字堺 18033-□-2
飯山事務所所在地 飯山市大字飯山 958-1

3 事業内容

- 宿泊施設運営・管理、地域活性化事業
- (1)宿泊事業(宿泊・合宿・ワーケーション、食堂)
 - (2)地域活性化事業(スポーツジム運営、地域のスポーツ活動等にグラウンド等を開放、イベント誘致、若者が主体的に活動できる場の提供等)

4 今後の進め方

具体的な事業計画書を提出していただき、内容等に問題がなければ基本協定を締結する予定。その後、地域への説明会や開業までのスケジュール並びに市が負担する金額について協議を行っていく。協議が進めば、令和8年(2026年)度の当初予算、校舎の譲渡及び敷地の貸借等の議案を市議会に上程していくこととなる。

5 旧城南中学校の活用イメージについて(プレゼンテーション資料を元に)

審査会で行われたプレゼンテーションでは、校舎の東側にある管理棟(職員室があった棟)及び渡り廊下については解体して新しい構造物を建設するという内容であった。また、音楽室、特別教室及びプールについても解体し、これ以外の校舎については改修して使用するという内容であったが、本格的な現地調査はこれからとなるため、変更の可能性もあるものと認識している。

6 市の負担

今後詳細に協議を行うため、これからの協議次第である。なお、プレゼンテーションにおいては、最大で約6.7億円との提案であった。



栄フロンティア株式会社

栄フロンティア株式会社の企画提案内容の抜粋資料となります。
(現時点での(案)であるため、今後変更となる可能性があります。)

The camp liyama

里山×学び×スポーツ×交流で未来につながる拠点

MISSION & VISION

「地域の未来を育む、持続可能な拠点づくり」



The camp liyama

公共性と持続可能性の両立

市民の資産を次世代へつなぐ
新たな地域拠点の創造

長年の地域事業経験とネットワークを活かし、若者の活動支援・移住定住促進・観光振興を一体的に推進。飯山市の発展に資する事業を展開します。

栄フロンティア株式会社

所在地 長野県下水内郡栄村大字堺18033番地口号の2

代表者 代表取締役 福原 初

事業領域 宿泊施設運営・管理、地域活性化事業

飯山事務所 長野県飯山市大字飯山958-1

■施設活用（ゾーニング）■

拠点機能ゾーン 宿泊・学び・交流の核となるエリア

市民開放ゾーン 市民と来訪者が共に汗を流すフィールドエリア

共有機能ゾーン 市民と来訪者が共存できる施設エリア